越谷市日本庭園

花 苑だより 田 平成 29 年 7 月号

【花田苑 文月の茶会予定表】※開催時間午前10時から午後3時まで(定員数を超えた場合終了)

≪開花亭茶会≫

茶室でお菓子と薄茶でお茶を楽しむお茶会です。

| 開催日 | 流 派 | 定員数 | 入園料・茶会料 |
|-----------|-----|------------------|---------|
| 7月 9日 (日) | 表千家 | 生 4 0 0 2 | 入園料100円 |
| 7月23日(日) | 表千家 | 先着80名 | 茶会料500円 |

≪やすらぎの茶席≫

茶室の外待合でお菓子と薄茶を気軽に楽しむ点出しの茶席です。

7月のやすらぎの茶席はありません。



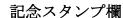
日本三名園 (兼六園)

日本庭園花田苑は、日本庭園として気軽に散策や休息ができる「わが家の庭」として、また、失いつつある日 本の伝統的技法を用いた特色ある公園として整備されました。「回遊式池泉庭園」として、大池の周りを自由に 散策しながら楽しむことができるようになっています。同じような庭園として歴史や規模は違いますが、日本三 名園として名高い金沢の兼六園・水戸の偕楽園・岡山の後楽園があります。

兼六園

国の特別名勝に指定されている。17世紀中期、加賀藩により金沢城の外郭に造営された藩庭を起源とする江 戸時代を代表する庭園である。兼六園の名は、松平定信が「洛陽名園記」を引用して、6つの景観を兼ね備えて いることから命名した。春夏秋冬それぞれに趣が深く、季節ごとに様々な表情を見せるが、特に雪に備えて行わ れる雪吊は冬の風物詩となっている。また、霞ヶ池にある琴柱灯籠は脚が二股になっており、兼六園を代表する 景観となっている。噴水は、日本に現存する最も古い噴水であるといわれる。

参考:フリー百科事典「ウィキペデン



◇ 住 所:越谷市花田六丁目6番地2

 \Diamond **T** • Fax: 0 4 8 - 9 6 2 - 6 9 9 9

◇ 入 園 料:100円

(小学生に達しない子どもは無料、小学生以下の入園は成人の同伴が必要)

◇ 休 館 日:年末年始(12月28日~1月3日)

◇ 開園時間: 【 4月1日~9月30日】 平

十・日・祝日

午前9時~午後5時

【10月1日~3月31日】 全 日

午前9時~午後7時 午前9時~午後4時

※入園券の販売は閉園1時間前まで